



前橋工科大学

平成29年12月発行

<http://www.maebashi-it.ac.jp/kouenkai/>

後援会会報

Vol. 19

Maebashi Institute of Technology Supporter's Association



20th ASUNARO Festival

学園祭を開催

平成29年10月28日(土)・29日(日)に第20回翌檜祭(あすなろさい)を開催しました。

あすなろとは「檜のように成長をする木」です。あすなろの木のように「未来に希望を持つて成長をして欲しい」と意味が込められています。

今年で20回目となった翌檜祭、記念すべき20周年のテーマは、「The Answer」学祭とはこうである」です。原点に戻り、今までの形を壊してより印象に残るテーマにしました。

1日目は、アイドルグループ Cheeky Parade によるライブやのど自慢大会や早食い大会。2日目は、尼神インター・インポッシブル・デニスの3組の芸人によるお笑いライブや女装コンテスト・クイズ大会が行われました。

また、翌檜祭を締めくくるとチケット抽選会ではPS4など豪華景品が用意されました。

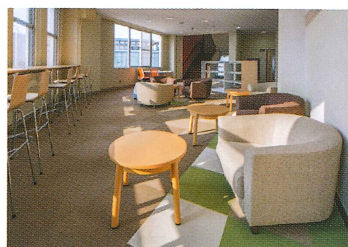
2日間共悪天候の中で開催された翌檜祭でしたが、学生はもちろんの事、地元の皆さんにも沢山来学を頂き、楽しんで頂き、無事に幕を閉じることができました。



お世話になります

理事長 宮下 雅夫

皆さま初めまして。私は4月より、佐藤前理事長を引き継いで理事長に就任した宮下と申します。以後、よろしくお願いいたします。



図書館 3F (ラーニング・コモンズ)

ところで、皆さんはご子息・ご息女をどういう理由で前橋工科大学へ入学させましたか?—公立の工科大学だからでしょうか。教育しなくてはならないから、うだから。

地元だから・合格しただから—等々理由は様々かと思えます。

理由はどうかあれ、現在は本学で学んでいるというご縁を大事にしたいと思えます。本学は、「人間性と創造性に富む技術者を輩出する大学」を目指して、教育カリキュラムを組み、教職員一丸となって取り組んでおります。

おかげ様で、就職率も大手企業を中心にほぼ100%を達成しており、大学院への進学者も本学のみならず、国立の大学院進学者も増えてきております。

ところで、大学の置かれている状況は大変厳しいものがございます。大学進学率は増えているものの少子化の進展は激しく進んでおり、定員割れの大学も増加の一途です。大学の倒産・廃校も現実のものとなってきております。本学の志願者は幸い横ばいを維持しており、入学者も定員を上回って確保はされておりますが、学生に選ばれる大学として魅力アップを恒常的に努める必要があります。

こうした事からも学ぶ場の環境づくりと

して、大学施設の整備を順次進めており、昨年から始めた新実験棟もいよいよ竣工し、来春より供用できるようになります。

また、キャンパスライフの質的向上のため、昨年度は、図書館3階にラーニング・コモンズを設置し、今年度は、学生会館であるメイビットホールの改修を実施しました。今後も引き続き、魅力ある大学、そして学生に満足してもらえる大学を目指して努力してまいります。

結びに、ご父兄皆さまのご健勝・ご活躍をお祈りいたしますとともに、後援会のご発展をご祈念申し上げます。ごあいさついたします。



メイビットホールの改修

学長メッセージ

より学びがいのある大学に

学長 星 和彦

2週続けて台風が到来したという10月。とくにふたつ目は大学祭(翌繪祭)と重なりましたが、参加した学生はみなさん、その影響をものともせず、熱意と若さで乗り切りました。秋の深まりとともに、これからは勉学に励む(励んでもらう)時期となります。

学生にとって学びがいのある、また大学にすることが楽しくなる環境を求めています。昨年、キヤスター付きの椅子と机を、これまでのものと換えて導入し、講義の方法に合わせられる、また積極的に参加できる

教室に改修しました。最近よく耳にする、アクティブ・ラーニングに対応するための試みです。また、本年春には、図書館のほぼワンフロアを、グループの人数により組み合わせを変えられる家具をいれ、パソコン・コーナーや講義室、談話コーナーも設けて、多様な学修が実現できるように改修しました。こうしたスペースはラーニング・コモンズと呼ばれています。予想以上の学生が利用しており、これまでどちらかというとひっそりしていた図書館にも活気が生まれてきました。また昼食をとったり、懇談したりできるよう建てた学生会館(メイビットホール)も、壁を一部取り払い、什器を入れ換え、食堂の照明も交換しました。1階の広間にはステージも設け、多様な使いかたが可能です。より快適に過ごすことのできる場として、再生されたといつて良いと思われまふ。

学生にとり魅力的で、居心地を高めることは大切ですが、大学を離れても学び、過ごした印象が残る、本学の帰属感ともいえる気持ちが生まれたいか、それが願いでもあります。新しい実験棟も建設中で、工科大も変わりつつあります。お近くまでおいでの折は、一度訪れていただければ幸いです。新会長に就任されました小和田様にはよろしくお願ひ申し上げます。

学生を核とし、後援会のみならず、教職員を合わせた、よりよい生活の場としていきたいと思ひます。



新実験棟

後援会会長 挨拶

社会人となる自覚を持ち、有意義な学生生活を...



後援会会長 小和田 雅明

この度、会長に選任いただきました。1年間よろしくお願ひいたします。

先日、高校時代の仲間との会話をきっかけに大学進学率の推移を調べる機会がありました。

自分が受験生だった時代は20%余りだった大学進学率も最近では50%台半ばとなっているようです。

定年退職の年代となった仲間とは、子育てや教育の苦労話から大学進学率の意義にまで話題が広がり、自分たちの時代と比べて「大学卒業」のブランド的な価値が低下して「学生生活を通して何を経験し、どんなことを学び、社会人となる意識をどのように持てたか」といった面が重視される時代になった。といったあたりには会話がおよびます。

子供達にとって大学／大学院は最後の教育機関であり、修了

後は社会人としてそれぞれの人生を送ることになります。

数十年の長い社会生活を建築に例えると、大学入学まで身につける基礎学力はいわば地盤づくり。その地盤に杭を打ち込むことになるのが大学／大学院で過ごす間の学びにあたりと思ひます。

学生のみならずには、受験から解放されて羽を伸ばしながらも、社会人となる自覚を持ち、社会の仕組みや動きにも関心を向け、社会人として自分で考えて行動できるよう、しっかりと杭を打ち込むような有意義な学生生活を過ごして欲しいと思ひます。

学生生活を通して子供達が自信を高めて社会に巣立つことを願う気持ちは保護者に共通するものでしょう。その学生生活を支える後援会の活動へのご理解とご支援をお願いいたします。

平成28年度 学位記授与式

平成29年3月24日(金)、ベイシア文化ホールにて、学位記授与式が挙行政れ、工学部卒業268名、博士前期課程修了38名、博士後期課程修了1名、以上307名が本学の学び舎を巣立っていきました。



学長から

「学位記授与は、自己実現を図りうる可能性と実行力を修められた証であり、自分自身で考え困難に直面されても、立ち向かっていく事が出来ると信じております。今後はさらに大きくご自身を築き、個性輝く存在となられることを祈念申し上げます。」と式辞が述べられました。

卒業生代表者から

「大学での学びには難しさと戸惑いがありましたが、熱心なご指導と学友の励ましに支えられ本日を迎えることができました。今後は自覚と誇りを持ちそれぞれの道で発揮できるよう、努力し続けることを約束します。」との答辞がありました。

平成29年度 入学式

平成29年度4月5日(水)、ベイシア文化ホールにて、入学式を挙行政しました。工学部入学305名、博士前期課程入学42名、博士後期課程入学3名、以上350名が入学しました。



学長から

「人生で最も多感な時期を前橋工科大学で学び、国際的な視野を深め、将来の目標をしっかりと見据えた大学生活を送る事を希望しています。入学される皆さまを歓迎します。」と式辞が述べられました。

新入生代表者から

「学則を守り勉学に努め、品性の陶冶に努力し、本学開学の精神に沿い、学風の確立に邁進します。」との宣誓がありました。

部活動助成



管弦楽部



ジャグリング部



アカペラ部



バスケット部

前橋市民スポーツ祭



練習風景

野球部



放送部

まえばしCITYエフエムの収録風景



毎週住宅をつくる会

前橋工科大学卒業設計展



まちづくりサークルえん

前橋七夕祭り

後援会では、より充実した
学生生活を過ごして頂けるよう
部活動助成を行っています。

現在、体育系9団体、
文化系11団体合わせて20団体が登録し活動中です。
学年・学科を問わず、
仲間を作りキャンパスライフを楽しんでいます。

体育系

バレーボール部、
バスケットボール部、
硬式テニス部、
サッカー部、野球部、
バドミントン部、空手部、
フットサル部、
ストリートダンス部

文化系

軽音楽部、
Comic Create Club、放送部、
まちづくりサークルえん、
ロボットテクノ部、建築保存研究会
RENO、写真部、ジャグリング部、
毎週住宅をつくる会、
アカペラ部吾猫、
管弦楽部



バドミントン部

第49回群馬県西毛地区交流大会



ロボットテクノ部

サンデン前橋ロボコン



軽音楽部

Gunma College Fe's



写真部

合同写真展

後援会助成事業

～学生活動を支援しています～

総会&講演会

平成29年6月10日(土)前橋工科大学1号館151講義室において「平成29年度講演会及び総会」を開催しました。

初めに、本学ジャグリング部に在籍し、けん玉日本チャンピオンに輝いた学生によるパフォーマンスがあり、出席されていた保護者の方から沢山の拍手が送られました。同時開催しました講演会では、講師にキャリアセンタ―相談員の阿部英年氏をお迎えしました。

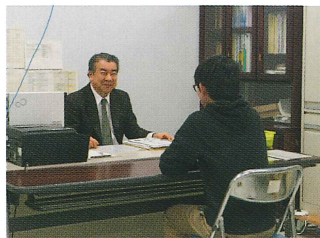
「前橋工科大学生の就活を知るコーディネーターによる保護者のための就活講座」と題し、前橋工科大学の就活の現状、民間企業・公務員試験のスケジュール・保護者世代と現在の就活の違いや就活生を持つ保護者の心得について、講演を頂きました。限られた時間ではございましたが、皆さん、熱心に耳を傾けて下さいました。

総会では新役員の紹介・事業及び予算等の議案について承認されました。

事業及び予算等の詳細につきましては、後援会ホーム内の「事業について」をご参照ください。



講演の様子



学生と面談中の阿部氏

料理教室開催

平成29年4月19日(水)前橋工科大学メイビットホール2Fの学生食堂で、先輩学生が講師となって、生協学生委員と各学科の新入生が参加し(男子26名・女子17名、昼の部と夜の部を合わせ43名)料理を楽しみました。

自炊の経験も無く、外食ばかりで栄養が偏りがちな一人暮らし。そんな新1年生のために、①初めてでも簡単にできる初心者コース「キーマカレー」②料理のレパートリーを広げたい上級者コース「ふわふわオムハヤシ」の2種類のメニューを先輩講師が発案し、それぞれチャレンジしました。

包丁を持つのが初めてという学生も、みんな協力し楽しみながらいつの間にか料理も完成、会話が弾む試食タイムとなりました。

後援会では、学生の食育向上と、在学生と新入生との交流を深めることを目的として、料理教室助成を行っております。



イエローパーカーを着た生協学生委員



料理している様子

英語力支援事業

後援会では学生の語学力向上や専門分野の学習促進に繋げるための支援も行っています。また本学では、代表的な英語検定試験のひとつであるTOEICを受験して基準の成績を収めた学生に対し、「キャリアTOEIC」の単位を認定しています。

TOEIC受験料支援

学生1人につき1回2,000円、年間2回(合計4,000円)の受験料支援を行っています。

ビギナー英会話教室の開催

平成29年5月9日から7月11日の毎週火曜日、前橋工科大学多目的ホールにおいて、1stステージ「ビギナー英会話」を開催しました。

外国人講師をお迎えし、ネイティブな発音や表現を学ぶことにより、コミュニケーション能力やグローバルな人材を育成すると共に、海外で必要なあいさつ、衣食住、文化、マナーを始めとし、就職や留学や旅行先で役立つヒントなどレッスンを通じて楽しく学びました。

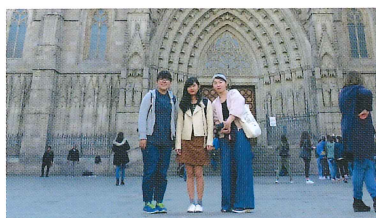
また、10月3日(火)から12月5日(火)まで2ndステージ「ビギナー英会話」も開催しました。

留学支援

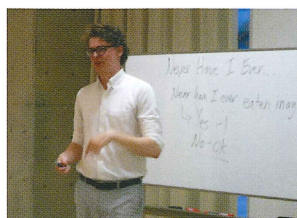
1名の学生がスペインへ建築留学しました。(10万円の支援を行いました)

この支援制度では、毎年、学習の成果や海外の貴重な体験についての報告会を行っています。

私は平成29年3月9日から30日までの22日間、スペインのバルセロナに建築留学に行く機会を得ました。バルセロナといえばガウディ建築であるサグラダファミリアが有名です。その成熟した都市で今まで学んだことや自分の感性にとても刺激を受けました。



バルセロナのサンタ・エウラリア大聖堂



外国人講師のライアン



1stステージ英会話教室の様子

保護者会

平成29年9月24日(日)保護者の皆様との連絡を密にし、学生たちが充実した学生生活を送れるようにすることを目的とした保護者会が開催されました。

保護者の方に学食を体験して頂き、その後、全体説明会を実施しました。説明会では大学院進学、学生生活、就職状況についての説明を行いました。

例年を超える保護者の方にご出席頂き、熱心に耳傾けて頂きました。

また、事前に予約された保護者の方には、学科別の個別相談も行いました。



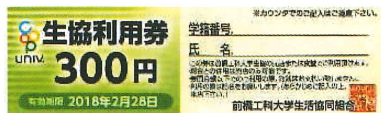
学生生活・進路状況説明

生協利用券

学生が生協を有効に活用できるよう「生協利用券」を発行しました。学生1名につき3000円の券を10枚綴りで計3,000円分の支援をしています。

使用期間は平成29年9月1日から平成30年2月28日までとなっています。

おつりは出ませんが、売店や食堂にて利用できますので、学生の皆さんは工夫して日々の学生生活に役立っています。



生協利用券

キャンパスライフ

CAMPUS LIFE

新入生歓迎会

4月9日(日)本学メイビットホールにて新入生歓迎会が開催されました。新入生同士、そして先輩との絆を深める第一歩となりました。



球技大会

5月20日(土)・21日(日)に本学体育館で球技大会が開催されました。

1年生から4年生までの学生がフットサル・バスケットボール・ドッチボール・バレーボールの4種目に参加し、汗を流して、仲間や友達との交流を深める事が出来ました。



合同学園祭

6月25日(日)に群馬県立女子大学の体育館にて、本学学生自治会と群馬県立女子大学学友会が協力し、合同運動会を開催しました。借り物競争、三人三脚、障害物競争、大縄跳び、チーム対抗リレーなどを行い、大学間の交流を深めました。



だんべえ踊り

10月7日(土)本学の学生自治会が「前橋だんべえ踊り」に参加しました。

1年生から4年生まで総勢50人で参加、50分間を踊り続けました。

毎年参加しており、学生達も踊りを楽しみながら、祭りを盛り上げています。



卒業後の進路

平成28年3月末日現在

平成29年3月卒業生の就職先

※一部抜粋して掲載

大学(学部)	社会環境工学科		システム生体工学科	
	東日本旅客鉄道(株) 東海旅客鉄道(株) (株) 鴻池組 大東建託(株) (株) ヤマト 東京都庁 他		オムロンパーソナル(株) オリオンパス(株) キヤノン・コンポーネンツ(株) (株) 日立ビルシステム 他	
	建築学科		生物工学科	
	(株) 竹中工務店 (株) 長谷工コーポレーション 東日本旅客鉄道(株) (株) 石井設計 北野建設(株) 他		アース環境サービス(株) 月島テクノメンテサービス(株) 東日本旅客鉄道(株) (有) 奈良農場 他	
大学院	生命情報学科		総合デザイン工学科	
	(株) ジーシーシー ANAシステムズ(株) コンピュータロン(株) (株) ソルクシーズ 日本電子計算(株) 医療システムズ(株) 他		(株) ヤマト (株) ソウワ・ティライト 大東建託(株) 東鉄工業(株) 平方木材(株) 他	
	建設工学専攻		システム生体工学専攻	
	能美防災(株) (株) エイト日本技術開発 (株) クリタ 新潟県庁		太陽誘電(株) 三菱自動車エンジニアリング(株) 日置電機(株) 日本光電工業(株) 他	
大学院	建築学専攻		生物工学専攻	
	(株) 石井設計 (一財) 国土技術研究センター 大賀建設(株) 大同工業(株) (株) あい設計 他		(一社) 群馬県薬剤師会 (株) シード レオン自動機(株) (株) アイコン・ジャパン 作新学院高等学校(教員)	
	生命情報学専攻		環境・生命工学専攻	
	(株) インテリジェント・ウェイブ キヤノンITSメディカル(株) コンピュータロン(株) 日立INSソフトウェア(株) 他		高知工業高等専門学校(助教)	

平成29年3月卒業生の大学院進学先

大学(学部)	社会環境工学科	
	前橋工科大学大学院 宇都宮大学大学院 他	
	建築学科	
	前橋工科大学大学院 宇都宮大学大学院 他	
大学院	生命情報学科	
	前橋工科大学大学院 産業技術大学院大学	
	システム生体工学科	
	前橋工科大学大学院 群馬大学大学院	
大学院	生物工学科	
	前橋工科大学大学院 東京工業大学生命理工学院 他	
	総合デザイン工学科	
	前橋工科大学大学院	
大学院	システム生体工学専攻	
	前橋工科大学大学院(博士後期課程)	

※詳細は大学キャリアセンターHPをご覧ください。
http://www.maebashi-it.ac.jp/career-center/

平成28年度 学部卒業生 就職・進学状況

工 学 科 部 名	卒業生数	就職希望者数	就職者数	就職率	大 学 院 進 学 者	専門学校等進学者	その 他
社会環境工学科	53	45	45	100.0%	6	0	2
建 築 学 科	53	37	37	100.0%	14	0	2
生命情報学科	36	30	30	100.0%	6	0	0
システム生体工学科	43	28	28	100.0%	11	3	1
生 物 工 学 科	43	37	36	97.3%	6	0	0
総合デザイン工学科	40	33	33	100.0%	1	0	6
合 計	268	210	209	99.5%	44	3	11

平成28年度 大学院修了者 就職・進学状況

工 学 研 究 科 専 攻 科 名	修了者数	就職希望者数	就職者数	就職率	後期課程進学者	専門学校等進学者	その 他
建設工学専攻	5	4	4	100.0%	0	0	1
建築学専攻	13	13	13	100.0%	0	0	0
生命情報学専攻	5	5	5	100.0%	0	0	0
システム生体工学専攻	10	8	8	100.0%	1	0	1
生物工学専攻	5	5	5	100.0%	0	0	0
環境・情報工学専攻	0	0	0	—	0	0	0
環境・生命工学専攻	1	0	0	—	0	0	1
合 計	39	35	35	100.0%	1	0	3

就職活動支援

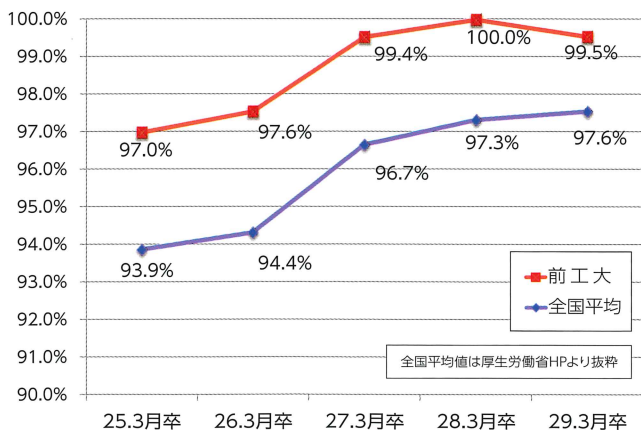
平成29(2017)年度
キャリアセンターで行う就職
活動の支援を行います。

- メイクアップセミナー
- 就職能力試験(SPI3対策)
- 合同企業説明会
- キャリア手帳作成

11月29日実施
2月21日実施予定
3月11日東京ビックサイトを予定(参加学生は無料)
3月作成予定



学部学生就職率の推移



※就職率は、卒業年度中に就職活動を行い、卒業後速やかに就職を希望する者であり、進学・自営業・家事手伝い・留年・資格取得等を希望する者は含まない。

CAMPUS SCHEDULE | 平成29年度 後期スケジュール

12	26~1/4 冬季休業	2	2~8 後期期末試験 9~3/23 学年末臨時休業
1	30~2/1 後期補講期間	3	26 学位記授与式 / 26~4/4 春季休業 下旬 後期成績表 保護者宛発送

前橋工科大学後援会事務局

(前橋工科大学学務課学生係内)

〒371-0816 前橋市上佐馬町460-1
TEL: 027-265-7361 FAX: 027-265-3837

平成29年度予算

(収入) (単位: 円)

項	本年度予算額	説 明
1 会 費	16,270,000	@50,000×304名、@40,000×3名、@30,000×9名、@20,000×34名
2 繰 越 金	3,556,682	前年度繰越金
3 雑 入	3,318	利息加入等
収入合計	19,830,000	

(支出)

項	本年度予算額	目 金 額	説 明
1 会 議 費	700,000	1 会 議 費 700,000	総会、役員会、合同新年会等
2 総 務 費	3,070,000	1 賃 金 2,100,000	書記賃金
		2 共 済 費 330,000	書記社会保険料等
		3 交 際 費 50,000	入学式・学位記授与式生花等
		4 需 用 費 210,000	消耗品費 100,000 印刷製本費 110,000
		5 役 務 費 300,000	通信費等
3 事 業 費	12,050,000	6 委 託 料 80,000	書記労務管理委託料等
		1 事 業 費 1,000,000	会報作成、卒業記念品等
		2 助 成 費 11,050,000	学園祭助成 (翌檜祭) 1,000,000 学科助成 1,500,000 部活動助成 2,000,000 学生・福利厚生助成金 500,000 教育支援助成 1,750,000 生協助成 3,800,000 保護者会 100,000 オープンキャンパス 100,000 学校助成 (創立20周年講演会) 300,000
		3 負 担 金 0	
		4 就職関係費 1,300,000	1 就職活動費 1,300,000 企業説明会参加バス借上げ等
5 厚生保健費	110,000	1 保 健 費 110,000	医薬品購入等
		6 予 備 費 2,600,000	1 予 備 費 2,600,000
支出合計		19,830,000	

後援会に関するお問い合わせ・意見・情報の提供をお願い致します。

E-mail: kouenkai@maebashi-it.ac.jp
ホームページ: http://www.maebashi-it.ac.jp/kouenkai/

